

兼 第55回北海道高等学校新人バドミントン大会
第51回全国高等学校選抜バドミントン大会北北海道予選会

開 催 要 項

- 1 主 催 北海道バドミントン協会
- 2 共 催 北海道高等学校体育連盟
- 3 後 援 北海道・北海道教育委員会・(公財)北海道スポーツ協会・帯広市
帯広市教育委員会・帯広市スポーツ連盟・北海道新聞社・十勝毎日新聞社
- 4 主 管 十勝バドミントン協会・北海道高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 期 日 競 技 令和5年1月19日(木)～21日(土) 3日間
- 6 会 場 よつ葉アリーナ十勝(帯広市総合体育館)
帯広市大通北1丁目1番地 TEL0155-22-7828
- 7 種 目 (1) 学校対抗 男・女各団体戦
(2) 個人対抗 男・女各個人戦(シングルス、ダブルス)

8 競 技 日 程

期 日	時 間	内 容
1月19日(木)	9時10分～	学校対抗(男女団体) 1回戦～準決勝
1月20日(金)	9時10分～	学校対抗(男女団体) 決勝 個人対抗(男女ダブルス) 1回戦～決勝 個人対抗(男女シングルス) 1回戦
1月21日(土)	9時00分～	個人対抗(男女シングルス) 2回戦～決勝

- 9 競 技 規 則 令和4年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程及び公認審判員規程による。

- 10 競 技 方 法
- (1) 学校対抗(団体戦)
- ア トーナメント方式とする。ただし、3位決定戦は行わない。
- イ 2ダブルス3シングルスとし、試合順序はダブルス1→ダブルス2→シングルス1→シングルス2→シングルス3の5マッチ制で、シングルス1に出場した選手は他のマッチに出場できない。
- ウ 1対抗戦は、3マッチ先取とする。
- エ 監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は大会事務局に所定の用紙で提出する。ただし、追加は認めない。
- オ 上記エについては、大会初日(19日)の8:20までとする。(大会前日公式練習日の提出も可とする。)
- (2) 個人対抗(個人戦)
- ア シングルス及びダブルスを行う(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)。
- イ トーナメント方式とする。ただし、3位決定戦は行わない。
- ウ 選手の変更は、いかなる場合も認めない。

- 11 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

- 12 参 加 資 格
- (1) 令和3年度北海道バドミントン協会登録済みの生徒で、学校長の許可並びに各地区協会から推薦された者。
- (2) 平成15年4月2日以降に生まれた者で学校教育法第1条に規定する高等学校の全日制(1・2年生)及び定時制(1・2・3年生)であること。
- (3) 監督・コーチ・マネージャー・選手は、北海道バドミントン協会に会員登録を完了した者とする。
- (4) 令和3年度北海道高等学校体育連盟主催大会参加者災害補償制度に加入済みの者。

- 13 参加制限 (1) 団体戦のチーム編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名とし、同一校で編成する。全日制と定時制の混成は認めない。
 (2) 各種目とも、次の地区割当数と推薦選手とする。但し、割当数に棄権があった場合は主管協会が補充できる。

地区参加割当	南空知	北空知	旭川	名寄	北見	十勝	釧根	開催地	合計
団体	2	2	4	2	3	4	4	1	22
個人	3	3	5	3	3	5	4	1	27

- (3) 個人戦の推薦選手は、北海道選手権ベスト4・全日本ジュニア出場者の1・2年生とする。ダブルスにおいては推薦選手間の組み替えは認める。

<推薦選手>

- [男子] ◇ダブルス 松本悠汰②・濱下虎哲②(帯広大谷) 川田光太①・中塩爽太①(旭川実業)
 ◇シングルス 松本悠汰②(帯広大谷) 渡部 蓮②(旭川実業)
 [女子] ◇ダブルス 吉田莉麻②・松浦日菜乃②(旭川実業) 井上紗彩①・中島優衣奈①(旭川商業)
 ◇シングルス 石原綾弓①(帯広大谷) 江口 碧②(帯広大谷)

- 14 参加料 団体戦1チーム 15,000円 個人戦1人1種目 2,500円

- 15 申込締切日 令和4年12月12日(月)必着のこと。
 地区予選が終了していない地区は予め連絡のこと。

- 16 申込方法 (1) 所定の用紙(ファイル)に必要事項を入力し、各地区協会が一括してメールで申し込むこと。入力する内容(シート)は、①「参加申込書」、②「参加申込一覧表」、③「参加申込集計表」、④「団体名簿」、⑤「個人名簿」の5種類となっています。
 なお、①「参加申込書」・②「参加申込一覧表」・③「参加申込集計表」については、出力(印刷)後、郵送願います。(要押印)
 (2) 推薦選手については、参加の有無を確認して申し込むこと。
 (3) 参加料は、地区協会一括して下記口座に振り込むこと。
 (4) 地区協会は、割当数に辞退のある場合は締切日までに書面にて大会事務局へ連絡のこと。
 (5) 申し込みの送付・受理の不備を防ぐため、各地区申込責任者は締切日までに「参加申込集計表」をもとに申し込みの確認を行うこと。

(申し込み先)	〒080-2469 帯広市西 19条南 4丁目 35番 1号 帯広大谷高等学校 入江 優喜(宛) TEL0155-33-5811 FAX0155-33-3703 e-mail: irie@obihiro-ohitani.ed.jp
(振込先)	帯広信用金庫 東支店 普通口座 0180702 十勝バドミントン協会 会計 関根裕彦(セキネヒロヒコ)

- 17 組合せ 令和4年12月24日(土)10時00分から、中島体育センターにおいて、関係者立ち会いの上、大会レフェリー(競技役員長)・北海道バドミントン協会競技委員がシード法により行う。

- 18 表彰 各種目とも上位3位まで表彰する。

- 19 全国大会 (1) 期日 令和5年3月24日(金)～28日(火)
 (2) 開催地 岩手県花巻市
 (3) 出場権 学校対抗団体戦男女各優勝校・個人対抗個人戦単複男女各優勝者

- 20 備考 (1) 競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。(ゼッケン可、縦20cm×横30cm)なお、上衣・下衣とも表記内容については同規程第24条と高体連規程に従うこと。
 (2) 団体戦、個人戦ともに敗者審判制で行う。
 (3) 前日(18日)の公式練習は12時00分からの予定です。(別紙参照)
 (4) 大会期間中の体育館の開館時間は8時00分とする。
 (5) 大会参加に際して提供される個人情報には本大会活動に利用するものとし、

- これ以外の目的に使用することはありません。
- (6) 今大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドラインおよび北海道バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」に準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し下記のとおり実施します。
- ① 開閉会式および監督会議は行わず、競技説明（19日および20日、朝の公式練習後～レフェリーからの諸注意、新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」参照）および表彰（随時）のみ行います。
 - ② 入場制限をします。会場内への出入りは、原則試合当日に出場する選手およびマネージャー、監督（顧問）およびコーチのみとする。ただし、個人戦シングルスのみに出場する選手については、公式練習における練習パートナーの必要性を考慮し、そのパートナー1名の入場を許可します。
 - ③ 無観客試合とします。保護者等の入場はできません。
 - ④ 団体戦におけるベンチ（10席）は設置せず、コーチングシート1席用意する。試合のない選手は、観覧席で待機する。個人戦においても、コーチングシート1席用意する。
 - ⑤ コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバッグに入れて保管する。
 - ⑥ インターバルの時間は設定しますが、ボードは使用しません。
 - ⑦ 次の書類を必ず提出して下さい。
 - 【提出書類A】健康状態確認シート一覧（男女別・学校用）
～大会前日公式練習日および大会初日受付時に提出する。（両日提出）
（男女まとめてもよい）
※各自、自宅（宿泊先）で検温を済ませておくこと。
 - 【提出書類B】健康状態確認チェックシート（個人用）
～大会2日目以降は毎日朝、競技開始前に監督が参加生徒人数分を回収してそのまま、受付または本部席に提出する。
（2日目以降については、【書類A】の提出は不要）
※役員については、大会前日および初日から【書類B】のみ提出する。
※各自、自宅（宿泊先）で検温を済ませておくこと。（入館時に検温する場合あり）
- 【書類A】・【書類B】は、主催者等で一定期間保管し、期間経過後はシュレッダー処理します。
- ⑧ ホテル・旅館等に宿泊する場合は、大部屋を避けてシングルあるいはツインの部屋を手配するよう努め、宿泊施設の新型コロナウイルス感染症防止対策に従って下さい。
 - ⑨ 移動手段として貸切バス等を利用する場合は、利用者は最小限の人員とし、できるだけ間隔を空けて座るよう配慮する。また、乗車中もマスクは着用すること。
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、この大会を中止にする場合があります。